



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

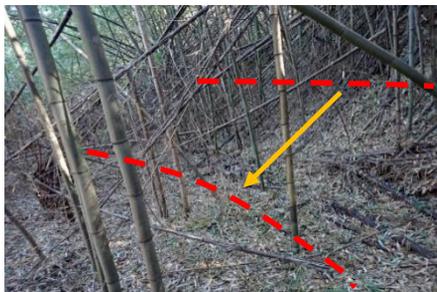
地すべり防止施設をつくります

地元の声

- ・近年全国で毎年のように土砂災害のニュースを見て不安です。（地元住民）
- ・山間部のため、地すべりが発生した際の交通網の寸断による孤立が不安です。（地元住民）

事業前

- ◆ 平成29年より地すべり活動が再開し、斜面の滑落により、人家への被害が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

- ◆ 集水井を整備し地下水を排水することで、地すべりによる被害のリスクを軽減します。

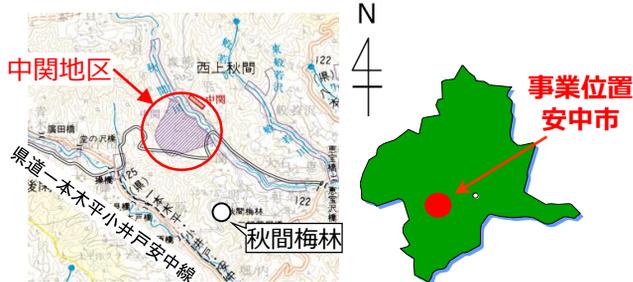


集水井A-1の完成状況 (R3.3)

事業の概要

- 事業箇所：安中市西上秋間
- 事業内容：集水井工 2基、横ボーリング工
- 事業期間：平成28年度～

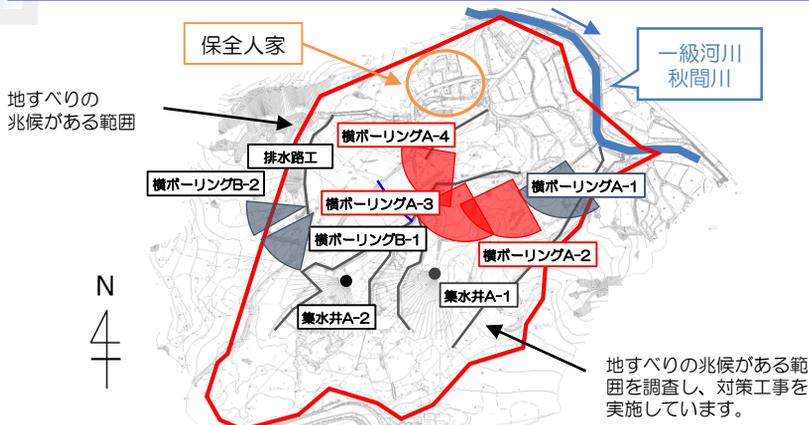
※集水井（しゅうすいせい）とは、地すべりの原因となる地下水を、井戸を掘って効率的に集水し、安全に排水するものです。



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）

今、何をしているか

令和6年度も引き続き横ボーリング工の工事を実施します。



地すべりの兆候がある範囲を調査し、対策工事を実施しています。

事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了